

## 議会報告会記録（平成 26 年 5 月 21 日（水） 南部公民館）

### 1 部 議会報告

問：泉バス停北側の駐車場整備について、作られる時期はいつになるのか。

答：予算審議の中では、その点には言及していないが、年度内の竣工とのこと。

### 2 部 意見交換（地域活性化について）

問：九会地区に次世代施設園芸モデル団地や鶉野飛行場周辺整備等、多くの計画があり、地域の活性化につながることを期待します。鶉野飛行場を活用した地域活性化について、今年度、鶉野飛行場周辺整備計画を策定されるそうだが、計画づくりには、ぜひ地域の住民も参画できるようにしてほしい。

鶉野飛行場跡は地形的に台地で近隣に山も無く土砂災害や洪水の心配もなく防災拠点にはたいへん適していると考えます。

道路の整備については、市道でされとのことであるが、国道の整備ではないのか。

健康づくりに施設を利用しているが、鶉野飛行場を活用した市民向けの健康づくりができる、スポーツ施設のような施設があればいいとも考える。

答：地域の活性化のために、しっかりとした計画を立てている。計画に住民が参加していくことは必要なことである。

道路の整備がなぜ市道整備かということについては、県の道路整備を促進するためにも、加西市も率先してやっている姿を見せることで県の腰を上げさせるということ。

問：8年前から鶉野飛行場関連について地域の会議を立ち上げ、関係機関に要望を行ってきた。県知事にも8千人の署名を集めて訴えてきた。6年前に養鶏場が廃業し、跡地を所有者の承諾も得て、産業団地候補として推してきた。

国道 372 号線の改良については県にも要望してきている。

次世代園芸施設のトマト工場については 9 月頃からの着工と聞いている。しかし、鶉野飛行場周辺整備を行うには工事車両の進入用道路が無い状態である。市道認定してもらっていない町道を通らねばならない。町としては協力していきたいと考えているが、具体的な計画の中身は全然知らされていない。発表が先にされてしまうのは、いかがなものか。形だけでも地元民向けの説明会を開くべきではないか。発表前に、区長や地元役員に知らせて欲しい。

答：地元の理解を得ていると思っていた。行政側に伝えて行きます。

問：九会地区でも創造会議がはじまった。先日、60 数名の参加のもと円卓会議を開き、5 つのテーマに分かれ、いい意見をたくさんもらっている。住民アンケートも取った。そ

の過程で、プライバシー保護がネックとなって、個人が持ついい意見も表に出にくいことが分かった。また、鶉野飛行場の地下防空壕などの戦争遺跡を活用して、地域の戦争体験者に戦争を知らない人に、その体験を伝えてもらいたいと考えても、どこに誰がいるか分からない。人のデータベースが無い。

答：ふるさと創造会議には、若い人も参加してもらえるような仕組みにしたい。

問：創造会議で若い人向けには、紙の広報だけではなくホームページを作成しようと考えている。ホームページで意見交換ができるように考えている。

答：市議会も意見交換も可能なホームページを検討してみたい。

問：下里小学校跡地について、販売価格が適当であれば売れると思うが、公示価格と販売価格は関連して来るのか。

答：下里小学校跡地の販売価格については、価格未定であるが、おそらく工事金額と関係していくと思われる。

問：国において、鶉野飛行場の払い下げは決まっているのか。以前から、国に飛行場の払い下げを要望してきたが、計画を出せと言われてきた。計画の中身が決まらなると払い下げが決定しないのではないか。計画が定まり国の払い下げが実現するまでは、少し慎重に進めるべきであると思う。

答：まだ、決まっていない。計画が策定され、それが認められれば払い下げは決定される。

《その他》

問：市議会議長の不信任案決議について、コンプライアンスができていない。プロであるべきものが、軽率であり残念に思う。

答：不信任案の件は、法的に守るべきことはしっかり守って行きたい。